2022.3.11　プレスリリース

文化の多様性を発見！フランス語圏のフェスティバル！

講演、映画、グルメ、お子さま向けワークショップ、音楽ライブ、展覧会、フランス語体験…

フランコフォニー月間 2022

3 月 20 日（日）～4 月 24 日（日）

会場：アンスティチュ・フランセ関西ー京都、他

フランス語は世界で約 3 億人が話す言葉です。英語と並んで唯一、五大陸全てで話されている言語でもあります。
フランス語を話す人たちの世界は想像以上に広く、多様性に満ちているのです。

フランス語で繋がる世界の国々や地域の文化の多様性をご紹介するべく、アンスティチュ・フランセ関西では今年も「フランコフォニー月間」を開催します。

フランス語圏に関わる人々や団体による、科学、アート、文学、映画、楽しいワークショップ等、多彩な分野にわたる催しをお楽しみください。

2022 年は ここにフォーカス！

▶ **アフリカ**　フランス語を話す国や地域が多く存在するアフリカに初めて焦点を当てて企画。

⇒ 2P「フランス語圏のリサーチ：京都大学 アフリカ地域研究資料センター」

▶ **女性**　フランス語圏において、女性はどのように語られているのでしょうか？

⇒ 3P「フランコフォニーの女性たち」

開催日： 2022 年 3 月 20 日（日）～4 月 24 日（日）
会場： アンスティチュ・フランセ関西―京都（京都市左京区吉田泉殿町 8）、他
入場無料 ※一部を除く
イベント詳細：https://www.institutfrancais.jp/kansai/agenda/francophonie-2022/
主催・お問合せ ： アンスティチュ・フランセ関西 Tel. 075-761-2105　※一部を除く

リリースに関するお問い合わせ：アンスティチュ・フランセ関西　広報担当：長谷川（火～土）
satoko.hasegawa@institutfrancais.jp　Tel 075-761-2168(直)

フランス語圏のリサーチ：
京都大学 アフリカ地域研究資料センター

京都大学 アフリカ地域研究資料センターより三名の若手研究者を招いて講演を行います。
会場：アンスティチュ・フランセ関西—京都、入場無料、予約不要

●「新作物ライコムギを受容したエチオピアガモ高地の食文化」
講演:下山 花 京都大学アフリカ地域研究資料センター 特別研究員
4 月 7 日（木） 13:30～15:00

私は、現在の食文化がいったいどのように形成されてきたのかという問いに対して、生態学や栽培植物起源学、民族植物学の視点に立って、研究を行ってきました。これまでは、エチオピア南西部のガモ高地をフィールドに、1970 年代にその地域に導入されたライコムギという新しい作物に注目し、食文化が形成されてきた条件を検討してきました。今回の発表では、調査地に滞在中に食べてきたさまざまな料理をご紹介しながら、地域住民が食に対して持っているこだわりや嗜好性について触れたいと思います。住民が食事をどのように楽しんでいるのかといった視点からアフリカ農村をみるきっかけを提供したいと考えています。

●「ブッシュミート：アフリカ熱帯雨林の人々の暮らしと野生動物保全」
講演：本郷 峻 京都大学 アフリカ地域研究資料センター 特定研究員
4 月 14 日（木） 13:30～15:00

アフリカ中部に広がるコンゴ盆地熱帯雨林は、非常に高い生物多様性を誇る「生命の楽園」として知られています。一方、この森は 20 万年以上に渡り、人々の生活の場にもなってきました。人々にとってブッシュミート（野生動物の肉）は、昔も今も重要なタンパク源です。しかし近年、急激な森林開発による狩猟圧の高まりによって、野生動物と地域住民の暮らし、その両方の存続が危ぶまれています。この問題に対し、科学にはどのような貢献ができるのでしょうか？この講演では、カメルーン熱帯雨林で私たちが取り組む野生動物管理の研究を紹介し、在来の人々と科学者との協働について考えます。

●「アマドゥ・ハンパテ・バにおける言語と教育：西アフリカにおけるイスラームの近代」
講演：中尾 世治 京都大学アフリカ地域研究資料センター 助教
4 月 21 日（木） 09:30～11:00

この講演では、マリを代表する小説家・民族学者・イスラーム知識人のアマドゥ・ハンパテ・バ(1900(1901)年生−1991 年没)の生涯と著作をとりあげ、西アフリカのムスリム（イスラーム教徒）にとっての近代化の一側面について述べる。ハンパテ・バは西アフリカの口承文芸を翻訳したり、伝記的な小説を書く一方で、彼のイスラーム神秘主義思想の師であるチェルノ・ボカールについての著作を残した。彼はフランス語による公教育とアフリカの言語によるイスラーム教育を組み合わせる試みをおこなっていた。こうした彼の生涯と著作から、西アフリカのムスリムが自らの近代化をどのように模索していったのかを明らかにする。

フランコフォニーの女性たち

4 月 23 日（土） 会場：アンスティチュ・フランセ関西―京都

13:30～14:30 遊郭 春駒日記 日仏朗読会（ 朗読、質疑応答）

1926 年、吉原遊廓から逃走し廃業した娼妓春駒は、日記をもとに一冊の本を発行しました。
その本に描かれた遊廓病院の女性たちの物語を、フランス語に翻訳して朗読します。
山家悠平：女性史研究家。春駒日記の翻案を担当。
入場無料・日仏逐次通訳付き・予約不要 主催：日仏女性の人権架け橋 ミモザ実行委員会

15:00～16:30 フランスのフェミニズムのテキストとスローガンを日本語に翻訳しましょう

日本と同様フランス語圏でも、フェミニズム運動のなかで、多様で個性的なさまざまなテキストやスローガンが

生み出されてきました。今回のマスタークラスでは、ヴィルジニー・デパントによるカルト的人気を誇るフェミニズム・エッセイ『キングコング・セオリー』の訳者 ・相川千尋が、フランス語圏のフェミニズムの言葉を歴史的背景とともに紹介。翻訳に必要な調査や推敲、言葉の選び方について一緒に考えましょう。
※席に余裕があればフランス語の知識の有無を問わず、フランス語圏のフェミニズムに興味のある方も歓迎。参加無料・WEB サイトより 4 月 16 日（土）までにご予約下さい（定員あり）

17:00～18:00 絵本『ママン―世界中の母のきもち』を囲んでのオンライン対談：
エレーヌ・デルフォルジュ（著者）、相川千尋（司会）によるトークショー

『ママン―世界中の母のきもち』は、世界中の母親像を描く絵本。まったく異なるようでいて、とても似通っている女性達の姿を、詩情と思いやりを込めて紹介しています。対談者達はフェミニズム、母性をテーマに意見を交わします。
イラストの展示（5 月 7 日まで）と書籍の販売も行います。
※オンライン参加可能 ※参加無料・日仏逐次通訳付き

展覧会「The Crown Letter」
4 月 9 日（土）～5 月 7 日（土）10:00～19:00

The Crown Letter, week 50 © Ivana VOLLARO *La Crown Letter comme refuge*, mars 2021

2020 年 4 月にフランス人アーティスト、ナターシャ・ニジック（元ヴィラ九条山レジデント）の呼びかけで始まった The Crown Letter は世界の女性アーティストたちが毎週オンライン投稿した写真やビデオ、テキストなどの作品集。パンデミックの「グループ日記」となったこれらの作品が、KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭と連携する「KG+」の一環で展示されます。※日月祝、4 月 29 日～5 月 5 日を除く
会場：アンスティチュ・フランセ関西―京都、入場無料

マイ・フレンチ・フィルム・フェスティバル
映画上映・トーク

4 月 16 日（土）

14:00～16:10　短編映画上映

16:30～18:00　長編映画上映

18:00～19:00　トーク

オンラインのフランス映画祭「第 12 回マイ・フレンチ・フィルム・フェスティバル（MyFFF）」で配信された最新のフランス語圏の映画の中から、多様性をキーワードにアンスティチュ・フランセ関西がセレクションした短編作品の上映をお楽しみ下さい。続く長編は、当フェスティバルで観客賞を受賞したベルギー人監督による『イカした人生』を上映します。

上映終了後には長編作品の監督達とオンラインでつながり、トークを行います（日仏逐次通訳付き）。会場：アンスティチュ・フランセ関西（大阪・京都）

入場無料・予約不要

協力：ユニフランス

2022 年マイ・フレンチ・フィルム・フェスティバル観客賞（長編）
及び　国際審査員特別賞　受賞作品

長編映画『イカした人生（Une vie démente）』

ベルギー2020 年、監督：アン・シロ。ラファエル・バルボニ

（フランス語音声、日本語字幕付き）

親が変性疾患にかかったら…という思いもよらない事態にあわてふためく家族の様子を描いた、ラファエル・バルボニ監督とアン・シロ監督の長編デビュー作。認知症や心の闇に直面し、なんとか乗り越えようともがく家族の光と影が交錯する、ほろ苦くも愛おしい物語。メインキャスト3人の生命力あふれる繊細な演技には、深い感動を覚えること必至。

3 月 30 日（水）18:00～20:00

サイエンスカフェ　※フランス語で行います。

サイエンスカフェは、フランス語圏の科学者や起業家が集まり、参加者の皆様に自分たちのプロジェクトを発表するものです。主催は Swissnex in Japan/在大阪スイス領事館。参加国のイノベーションと研究の最新動向をご紹介します。

会場：WeWork　御堂筋フロンティア 1F（ 大阪市北区曽根崎新地 1-13-22 ）

参加無料・要事前予約

主催・お問合せ：Swissnex in Japan/在大阪スイス領事館　carlos.correa@swissnex.org

3 月 20 日（日） & 4 月 24 日（日）

会場：アンスティチュ・フランセ関西ー京都

10:00～16:00 ル・マルシェ

お菓子、ジャム、コーヒー、ワインなど、多彩な店舗が並ぶマルシェでフランスの香りをお楽しみください。入場無料、荒天の場合中止。

11:00～12:00 + 12:30～13:30 小さな子どものためのアトリエ

お話をきいて、ゲームをしたり、歌ったり、楽しくフランス語に触れてみましょう！

対象： 3 歳～5 歳のお子様。定員（10 名）、要予約。

一般価格： 1,200 円/ 3,200 円

3 月 20 日（日）のみ

14:00～16:00 ケベック州の映画上映

ケベック州の映画『ユー・ウィル・リメンバー・ミー』（監督：エリック・テシエ）を上映します。フランス語音声、日本語字幕付き。 ※入場無料

11:30～15:30 ケベック州の郷土料理 1階ル・カフェでケベックのお料理（サツマイモとプルーンの仔牛、伝統のメープルプリン）もぜひ、味わってみて下さい。

Québec

4 月 24 日（日）のみ

14:30～16:00 ジュリエット・ロメロによる子供のための創作ワークショップ

エレーヌ・デルフォルジュとカンタン・グレバンによる絵本「ママン一世界中の母のきもち」をテーマにジュリエット・ロメロが子供向けの創作ワークショップを行います。対象：6～12歳。参加無料・要事前予約（定員 16 名）※フランス語と日本語を使用

Wallonie - Bruxelles
International.be

午後(時間未定) Aliss の音楽ライブ

日本を拠点に活動するフランス人のシンガーソングライター、Aliss。
ポップスにおける新旧のサウンドにインスパイアされて曲作りをしています。
ライブではファーストアルバム「La Valse de Wa 和」や新曲を披露！
入場無料

新型コロナウイルス感染予防対策について

入場の際はマスクの着用をお願いします。体調が優れない場合、保健所などの健康観察下にある場合はご来場をお控え下さい。

※プログラムは予告なく変更される場合があります。最新情報はアンスティチュ・フランセ関西の WEB サイトでご確認下さ